

# 「研究に専念できる時間の確保」に係るスケジュール(案)

## 当面の木曜会合

- (9月1日 中間まとめ)
- ~12月 残りの4テーマについて議論  
(評価疲れ・申請疲れ、入試問題作成負担軽減、  
教育教員と研究教員の役割分担、学内会議削減)
- 年度内 最終まとめ

※ 上記4テーマについては、政府関係者・FA・アカデミアサイドの意見も聞きつつ今後議論。中間まとめで取り上げた4テーマについても必要に応じ議論

※ 最終まとめは若手パッケージFU第1弾と位置付け、その後は同パッケージの別項目(博士人材キャリアパスなど)を第2弾として引き続き取り上げ議論していく予定